

管轄森林管理局・署	関東森林管理局 下越森林管理署
所在地	新潟県 東浦原 郡阿賀町
面積	2, 008. 53 ha
設定年	1997(H9)年 3月
保護林の概要 (設定目的)	越後山脈に属する御神楽岳、本名御神楽岳、笠倉山、及び日尊倉山周辺の自然状態が比較的良好なブナ林及びサワグルミ・トチノキ林等である。このため、ブナ群落を主体とする地域固有の生物群集を有する森林を保護・管理することにより、森林生態系からなる自然環境の維持、野生生物の保護、遺伝資源の保護、森林施業・管理技術の発展、学術の研究等に資するため設定する。



モニタリング調査概要

実施年度	2008年、2013年、2018年
調査項目	樹木の生育状況調査、林床植生の生育状況調査、動物調査等
調査手法	森林詳細調査として、ブナ群落、タニウツギ群落の生育地において調査プロットを3箇所設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測及び植生の種組成の概要を把握。動物調査として、調査プロットまでの経路に2つ調査ルート設定し、保護林内における出現種を把握。森林生態系多様性基礎調査の結果も活用。
結果概要	本保護林を代表するブナ群落においては前回調査から特に変化はなく、タニウツギ群落においても、健全に生育している状況が確認された。目立った鳥獣害や病虫害の発生も確認されておらず、本保護林は健全な状態が維持されている。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。